

## (新川創生プロジェクト「地域を支える若者育成」)

### 荒井学園、富山大学、魚津市が連携協力覚書締結

この度、魚津市は、学校法人荒井学園、富山大学と地域に残り、地域を支える若者の育成を推進するため連携協力に関する覚書を締結することとなりました。

本締結は、「地域人材育成」「地元定着」をテーマとした調査研究、及び「地域課題解決型キャリア教育」の実証実験を実施することで、地方創生、地域人材輩出機能強化を目指すものです。地域に誇りを持つ人材の育成を推進し、地域力の強化につなげていく取り組みとして高大官連携の枠組みを活用するものです。このような高大官 3 者が覚書を締結した取り組みは県内では初めてであり、全国でも稀なものとなります。

また、この取り組みは市と大学が共同主催している魚津三太郎塾修了生（荒井学園勤務）提案の発展したものでもあります。

取材方よろしくお願ひ申し上げます。

#### 1 日時

平成 29 年 6 月 9 日（金） 10 時 30 分～11 時（終了予定）

#### 2 場所

魚津市役所 市長公室

#### 3 内容（予定）

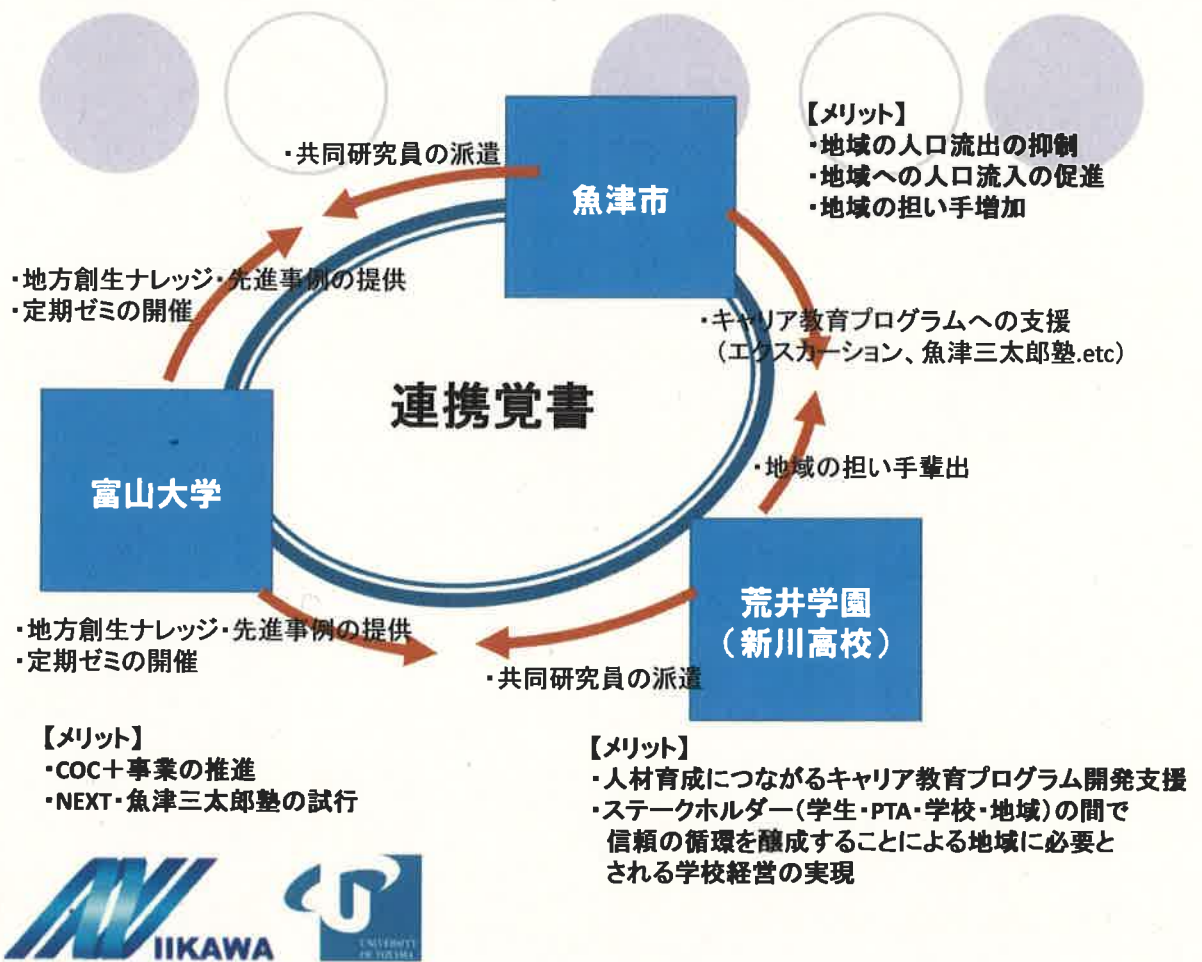
- ・覚書締結の経緯・事業概要説明
- ・覚書署名、写真撮影
- ・代表者挨拶 魚津市長 村椿晃  
学校法人荒井学園 理事長 荒井公浩  
富山大学地域連携推進機構長 鈴木基史
- ・質疑応答

事業担当部署：魚津市企画政策課地域資源推進班

（担当者）副班長 前田久則

TEL：0765-23-1067 FAX：0765-23-1054

E-Mail：planners@city.uzo.jp



生徒…課題発見・課題解決能力の向上  
 社会の構成員として当事者意識の育成  
 進路選択が的確に→中退率、離職率の低減

学校…即戦力養成教育機関としてのブランド創造  
 キャリア教育の企画運営負担低減

市…将来の地域構成員育成  
 地域コミュニティ持続可能性の向上

大学…COC+幹事校として県内大学の地域就職率の向上

生徒にとっては

- ・できることできないことの認識
- ・感謝される体験
- ・学んだことが役立つ体験
- ・やりたいことの発見→学習意欲の向上

